

2014年12月19日発行

# 二火会たより・21号

日本山岳会 二火会 〒102-0081 千代田区四番町 5-4 TEL03-3261-4433

.....  
二火会の皆様、お元気ですか。

今年はたくさんお天気に翻弄されました。普通ならとても良い天候に恵まれる10月という季節なのに、毎週のように台風がやって来て、山行を中止せざるをえませんでした。二火会の山行は月に一回なので、本当に残念な結果でした。リーダーの方にはご苦勞をおかけしました。気を取り直して又頑張りましょう。

とは言え、最近は私自身がしんどくなり、山行の形態、内容等、みんなで楽しく歩けるにはどうしたら良いかなどと、一生懸命考えています。

こんな事、あんな事、いろいろなお知恵、ご助言くだされば嬉しいです。

それから今年度の会費¥1,000未入金の方がいるそうで、会計さんが頭を悩ませていますので、どうぞご協力の程、お願いいたします。

代表 金井一子

.....  
**山 行 報 告**

## 11月の山行・辻村植物公園&小田原周辺の里山

---

■期 日：2014年11月11日（火）曇

■参加者：清水千枝子、佐野加代子、織田沢美知子、紫蘭会の方一人、  
山田彬、山田幸枝（係り）

※美しい外来種樹木がある辻村植物公園と秋の小田原周辺の里山を歩く※

箱根登山鉄道の風祭駅に集合し、旧東海道一里塚の碑の前で今日歩く場所の地図や当日の資料をお渡しする。茅葺き屋根の由緒ある寺、清滝山万松院に向かう。途中にはケナフの畑やシキミを栽培している。小田原は暖かいのかケナフが花盛り、シキミの花もみられ、その花の香りに驚く。ビナンカズラが赤い実を付け、ツルウメモドキがオレンジの実を沢山付けていた。蜜柑畑の中、荻窪水道へ行く。箱根塔の沢から取水した約10kmの用水路。江戸時代完成。水量豊富で現役で役立っている。山県有朋別荘水源地

は、この水を使っている。毘沙門天を通り辻村植物公園へ。公園内あずまやで昼食をとる。

辻村伊助の「スイス日記」の話や朗読をする。ストロブマツの松かさを拾い、ホソイトスギの並木、ユーカリの大木に会い、北原白秋の道へ。北原白秋が好んで歩いた小田原の里山の尾根道です。「からたちの花」の童謡を合唱しながら小田原へ下ります。小田原城址の大堀切を見て、小田原駅で解散しました。

織田沢さんたくさんの美術の画材を得て楽しそうでした。



**【参考】**

ケナフ：アフリカ原産のアオイ科フヨウ属の植物。  
また、これから得られる繊維をいう。洋麻、アンバリ麻、ボンベイ麻という。